



マンスリータイムズ

令和5年
7月号

「思いやりの心で学ぶ 君のスタート南紀高校」和歌山県立南紀高等学校定時制

休業前アゼンブリーを行いました。

○7月20日（木）、夏季休業前アゼンブリーを行いました。（本校は2学期制を導入しているため、終業式ではありません。）実施形態は、昼間部は遠隔（各教室）・夜間部は集合（視聴覚室）と異なる中、遠隔では多少の混乱はありましたが、無事終わることができました。

○最初に表彰伝達があり、昼間部・夜間部ともに県高校総体卓球競技、バドミントン競技の賞状が校長先生から手渡されました。続いて、校長先生は、お話の中で、1つの「区切り」としての振り返りの大切さ、頑張ることができた自分を褒める、頑張れなかったのなら、自分をもう一度励ましてほしいと話されました。また、これからの夏休みを利用して、自分を十分いたわるとともに、充実した休みとなるようしっかり活用してくださいと伝えられました。

○その後、教務部長より第1回定期考査の成績を受けて、これから単位取得に向けてすべきことを説明しました。生徒指導部長からは夏期休業中の心得として、命を大切にすることや規範意識についての注意をしました。進路指導部長からは、卒業年次生にとって進路決定に向けた大切な時期であることや、夏休み中の進路のサポート体制について話しました。

○生徒の皆さんは、新年度に入って3ヶ月間でしてきたことをもう一度振り返り、反省点を改善したり、自分で頑張ったと思えることはぜひ継続してもらいたいと思います。また、学校では出来ないことを、夏休みを利用して経験し、9月1日には成長した皆さんと会えることを楽しみにしています。

天体観測会(夜間部)

○7月6日（木）夜間部では、学習時間の特性を活かし、学年を超えた交流を深めるため、月をはじめとした宇宙に触れる機会となる天体観測会および俳句会を行いました。

はじめに、視聴覚教室で理科教員より本日の星空や星座について説明を受けました。その後、屋上に移動し月や教えてもらった星の観測を行いました。あいにく、快晴ではありませんでしたが、上級生の手慣れた望遠鏡の操作により、雲間に見える星をとらえ、全員観察することができました。天体観測終了後は、国語科教員より俳句の指導を受け、生徒・職員が俳句を作りました。季語を入れ、五七五で表現するのに苦戦していましたが、とても趣のある作品ができあがりました。

8月の主な行事予定

- ・ 1日（火）
 - ・ ~
 - ・ 3日（木）
- 熊野古道探究
- ・ 11日（金） 山の日
 - ・ 11日（金）～16日（水）

この5日間は学校を閉めています。

- ・ 17日（木） 第1回学校紹介就職申込締切
 - ・ 18日（金） 第1回学校紹介就職校内選考
 - ・ 21日（月） 履歴書面接練習開始
 - ・ 23日（火） 第2回学校紹介就職申込締切
 - ・ 24日（水） 第2回学校紹介就職校内選考
- 【始業アゼンブリーは9月1日（金）です】